

別記様式8 〔第5項(6)〕

目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームさちの家

作成日 平成 31年 3月 21日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		死生観(今をどう生きたいか)を入居者様全員に聞くに至らなかった。また、新しく入居した方のご家族様にも今現在聞けていない。	入居者様とご家族様が悔いのない最期を迎えられるよう、一人一人の想いを汲み取る。	今、入居者様ご本人がやりたいこと、行きたい所、望んでいること等をアセスメントし、ケース記録に「死生観」として記載する。ご家族様に関しては、入居の契約時、ケアプランの説明時、面会時等に細目にお聞きし、その都度記録に残す。また、普段からその死生観を意識してコミュニケーションを図るようにする。	6ヶ月～1年
2		運営推進会議や白百合カフェ(認知症カフェ)では、事業所、ご家族様、地域住民の良い交流の場、情報交換の場となっており、そこで得た情報を更なるサービス向上に活かしたい。	地域密着型の施設として、地域住民やご家族様、さちの家に関わる人の、心の拠り所になるような場所を目指し、社会資源を地域還元出来るようにする。	地域住民が毎回多く参加する白百合カフェ(認知症カフェ)や運営推進会議の場で、地域住民の悩みや相談を聞いたり、認知症サポーター講座の開催の為に地域(小学校や集会所)に出向くことにより、地域の方々に認知症についての理解を深めて頂く機会を設ける。	6ヶ月～1年

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。